



『From7 第54回 歯科医師 歯科衛生士 歯科技工士 コーディネーターMeeting』

日時：平成25年9月4日(水) 19:15-21:00

場所：白鳥歯科インプラントセンター2F 研修室

演題予定

1. 【クレスタルアプローチによるサイナスリフトを行った症例の臨床的考察】

歯科医師 油科 沙希 (白鳥歯科インプラントセンター)

『著しく骨量が不足した上顎臼歯部にインプラント治療を行う場合、ラテラルアプローチによるサイナスリフトが一般的です。しかしその方法は手術侵襲が大きい為、術後疼痛・腫脹・感染といった偶発症の発生頻度が高くなります。一方従来から行われてきたソケットリフトは、ラテラルアプローチによるサイナスリフトに比べ手術侵襲は少ないが、上顎洞底の挙上量が十分に得られない場合がある事や、盲目的な手技である為の上顎洞底粘膜を穿孔させやすいといった問題がある。そこで当院では、クレスタルアプローチによるサイナスリフトを行っています。本法はソケットリフトと同様に手術侵襲は少なく、かつ明視野下での確実な上顎洞底の挙上を行えるという術式です。今回は、症例の適応症、臨床的考慮、術後の経過を、考察を含め検討しました。』

2. 【上顎単独歯インプラントの症例相談】

歯科医師 土屋 厚 (伊東市：栄光歯科医院)

『今回は、上顎前歯部におけるインプラント治療中に生じた偶発症への今後の対応について皆様方のご助言、ご指導を賜りたく存じます。(3症例予定)』

3. 【ガイドッドサージェリーの応用】

歯科医師 白鳥 清人 (白鳥歯科インプラントセンター)

『CT画像を応用したシュミレーションソフトとガイドッドサージェリーにより今までに無い高い次元のインプラント治療が達成出来るようになってきた。患者の高次元の要求に応えるために、より長期に、インプラント治療、そして、口腔機能が安定するために、これらの応用は無くしてはならないものになっている。今回は、症例を提示しながらシュミレーションとガイドッドサージェリーの有用性について報告する。』